

2019年度 ラテン・アメリカ政経学会総会 議事要録

2019年11月17日(日) 12:30～13:30

議事に先立って、規約に定められた定足数を充足していることを確認した。

1. 理事長から資料1のとおり2018年度事業報告があり、承認した。
2. 宮地理事(会計担当)から資料2にもとづいて2018年度会計報告があり、了承した。
3. 理事長から資料3に基づいて2019年度事業計画の説明があり、原案どおり承認した。
4. 宮地理事から資料4に基づいて2019年度予算の説明があり、原案どおり承認した。
5. 清水理事(論集担当)から資料5に基づいて招聘講演者への論文提出依頼について説明があり、原案どおり承認した。
6. 資料6に基づいて、選挙で選出された7名の新理事から推薦があった3名の会員を理事に選出した。新理事から理事会の役割分担について報告があった。
7. 資料7に基づいて、『ラテン・アメリカ論集』No.53の構成について住田理事(論集担当)から報告があった。
8. 資料8に基づいて、会員の入退会動向について理事長から報告があった。
9. 理事長から2020年度全国大会を名古屋大学で開催することが報告された。
10. 浜口会員より『ラテン・アメリカ論集』投稿の締め切りをなくしたらどうかという提案があり、次期理事会の決定に委ねることを承認した。

以上